

現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 101 回～第 120 回【1980 年 8 月～1982 年 6 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
101	1980 年 8 月	'80 年代の日本の技術開発進捗とその課題	牧 野 茂	技術評論家
102	1980 年 9 月	市場の先行指標の捉え方 ー各種商品の先行指標とそのメカニズム	島 澄	日本マーケティング教育センター 代表
103	1980 年 10 月	社会文明の転換状況の検討 ーA・トブラー「第三の波」について	鈴木 健 次	NHK 家庭部プロデューサー
104	1980 年 11 月	ビジネスの活性化と仏教の理論体系	松 村 寧 雄	(株)クローバ経営研究所 代表取締役
105	1981 年 1 月	新しい消費性向と企業の消費者戦略	柚 木 英 夫	消費者関連専門家会議 理事長
106	1981 年 2 月	人材資源の活性化と'81 年の動向	梶 原 豊	高千穂商科大学 助教授
107	1981 年 3 月	外航海運の営業戦略	今 橋 宏	山下新日本汽船(株) 企画室 調査グループ・リーダー部長
108	1981 年 4 月	体系的デザイン・マネジメント(DM)のすすめ方	栗 坂 秀 夫	(財)日本機械デザインセンタ ー 業務部振興課長
109	1981 年 5 月	デジアナ時計開発における社内体制づくり	可 知 秀 雄	シチズン商事(株) ウォッチ企画本部企画室長
110	1981 年 6 月	博報堂の新しいチャレンジ ー生活総合研究の試み	東 海 林 隆	博報堂 取締役第 4 本部本 部長 博報堂生活総合研究 所 所長
111	1981 年 7 月	実務面から見たワードプロセッサの検討	桜 井 茂 男	(株)島津製作所 東京支社総務課長
112	1981 年 8 月	新物流転換の基調ー輸送業界で今何が起きている か	田 村 正	(株)輸送経済新聞社 常務取締役
113	1981 年 9 月	エリアマーケティングの展開方法ー甘口醤油のケース	五 島 説 司	キッコーマン醤油(株) 企画宣伝部副部長
114	1981 年 10 月	複写機販売競争における経営戦略の比較検討	伊 藤 隆	(株)リコー 社長室部長
115	1981 年 11 月	企業の資金運用による金融収益の考え方と実際	三 上 晴 久	山一証券経済研究所 取締役企業調査部長
116	1982 年 1 月	転換期の流通業態の分析 ー世界に広がる各種エコノミー・ストアの得失と動向	二 神 康 郎	(株)東食 総務部広報課長
117	1982 年 2 月	新競争力時代の企画業務	浮 洲 治 彦	東芝機械(株) 企画室長
118	1982 年 4 月	日本アイ・ビー・エムの新人事情報システムについて	小 泉 祐 二	日本アイ・ビー・エム(株) 人事総括部長
119	1982 年 5 月	成熟商品市場における売れる新商品の発想について	佐久間紀生	三菱鉛筆(株) 営業部長(前商品企画部長)
120	1982 年 6 月	企業環境変化に即応し、市場開発を推進する技術・ 営業の一体化について	森 貞 介	凸版印刷(株) 第一本社事業部開発部長

現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 121 回～第 140 回【1982 年 7 月～1984 年 5 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
121	1982 年 7 月	変革期の購買動向とマーチャンドライジング戦略について	浜 口 秀 夫	(株)伊勢丹 マーチャンドライジング総括部計画 担当マーケティング担当部長
122	1982 年 8 月	多様化時代の物流政策と物流環境変化への対応	原 田 龍 二	麒麟麦酒(株) 理事・輸送部長
123	1982 年 9 月	企業活動に積極寄与する新オフィス・システムの構築 ー古河アクティブ・オフィス・システム(ADS)活動の理念と目標	石 光 眞 一	古河電気工業(株) 計数部部長
124	1982 年 11 月	新素材・新技術開発による新事業・新産業への応用 ーアモルファス太陽電池の高度利用戦略について	春 木 弘	(株)富士電機総合研究所 半導体研究所長
125	1983 年 1 月	全社的な経営効率化と体質改善への実践活動 ー日本酸素 3K 連動の実際とその効用について	角 田 俊 介	日本酸素(株) 効率推進本部部長
126	1983 年 2 月	低成長、不透明期における関係企業の管理・育成について	高 山 清 彦	日産自動車(株) 関係会社室室長
127	1983 年 3 月	市場混迷期における宣伝・販促活動の実践とその考え方について	森 本 正 三	三菱自動車工業(株) 宣伝部製作課長
128	1983 年 4 月	ヒット商品開発の新しい視角ー生ゴミ処理器“コンポスター”の開発動機と成熟社会のニーズ	本 橋 浩 二	東洋テルミー(株) 取締役開発部長
129	1983 年 5 月	差別化競争の高まるエレクトロニクス市場と消費者ニーズ動向について	岡 本 元	三菱電機(株) 社長室副室長
130	1983 年 6 月	低成長型賃金政策と労使間調整について	成 瀬 健 生	日本経営者団体連盟 調査部長
131	1983 年 7 月	ダーバンの企業哲学と市場ターゲット戦略	望 月 薫	(株)ダーバン 取締役企画部長代理
132	1983 年 8 月	日本 IBM におけるオフィス再設計・オフィス環境づくりの事例研究報告	米 澤 潤	日本アイ・ビー・エム(株) 人事総括人事計画担当
133	1983 年 9 月	顧客との連帯政策とサービスセグメント戦略について ー高島屋における実践活動を中心として	江 見 明 夫	(株)高島屋 東京支店店次長
134	1983 年 10 月	能力開発体制の確立と新しい伝統の形成について ー中途採用者・中高年・若年スペシャリストの融合一体化	内 海 治	旭硝子(株) 総務部人事担当部長
135	1983 年 11 月	創造的技術開発の効果的推進方法と技術蓄積について	柴 田 清	石川島播磨重工業(株) 技術開発室開発部長
136	1984 年 1 月	'84 年の市場をわれわれはこう読む ー大日本印刷(株)の新しい事業戦略について	平尾陽一郎	大日本印刷(株) C&G 開発室次長
137	1984 年 2 月	無店舗販売をどう進めたか ー新会社“オーク(株)”の実践展開事例	上 田 一 夫	オーク(株) 常務取締役
138	1984 年 3 月	ベンチャー企業の経営戦略と投資動向	浅 井 武 夫	東京中小企業投資育成(株) 業務第一部長
139	1984 年 4 月	企業経営活動におけるシステムの効率化推進について ー開発、生産・物流管理等の事例研究を中心として	秋 庭 雅 夫	東京工業大学工学部 経営工学科教授
140	1984 年 5 月	これからのニューメディア問題と、企業経営問題への影響分析について	田 村 穰 生	NHK 総合放送文化研究所 放送事情調査部

現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 141 回～第 160 回【1984 年 5 月～1986 年 3 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
141	1984 年 6 月	多品種少量物流の効率的推進について	三 原 田 栄	(財)流通システム開発センター 参与
142	1984 年 7 月	経営多角化において異質事業をどう育成していくか ーキッチンショップ“ソシエール”の推進展開とその販売管理戦略	伊 藤 一 隆	クラリオン(株) 特機販売本部 特機販売管理部長
143	1984 年 8 月	技術・環境の高度・複雑化における企業マネジメント の方向性について	大 野 力	経営評論家
144	1984 年 9 月	消費者と企業のパイプ役、ヒープの機能・活動とこれ からの方向性について	篠 崎 悦 子	東京電力(株) 営業開発部ホ ームエコノミスト
145	1984 年 10 月	国際ビジネス・コミュニケーションの再検討 ーカルチャーコンフリクトの追求	金 山 宣 夫	東和大学国際教育研究所 教授
146	1984 年 11 月	VTR開発と企業利用の実態・方向性について	高 橋 克 二	日本ビクター(株) 特機営業本 部システム開発部部長
147	1985 年 1 月	パッケージングによる商品差別化戦略とパッケージ ングシステム設計への設備・材料問題について	柚 木 善 清	日本テトラパック(株) 営業本部企画課長
148	1985 年 2 月	最近のマーケティング事情と新商品動向について	糸 井 守	現研 主任研究員
149	1985 年 3 月	生活協同組合の発展の根源を探るー生協の発展経 緯と組織・流通の運営・管理について	山 田 浩	日本生活協同組合連合会 指導部部長
150	1985 年 4 月	ニューセラミックスの技術的進歩と今後の課題につ いて	佐 藤 純 一	昭和電工(株) セラミックス事業部 セラミックス技術部次長・工博
151	1985 年 5 月	広告のソフトテクノロジーー新しいビジネス領域とし ての EXPO と CONVENTION	産 形 靖 彦	(株)電通 営業企画局企画部長
152	1985 年 6 月	企業における職場活性政策とその具体的推進 ー東京ガスの健康増進施策を中心として	膳 場 忠	東京ガス(株) 人事部健保共 済会グループ総括
153	1985 年 7 月	新段階に入ったベンチャービジネス動向と今後の企業内 ベンチャーによる新事業設定について	糸 井 守	現研 主任研究員
154	1985 年 8 月	高金利金融商品“抵当証券”とは何か ー抵当証券の特質と今後の方向性について	村 上 秀 雄	抵当証券業懇話会 事務局長
155	1985 年 9 月	研究効率化のための技術・研究情報の管理・活用方 策とその実際	山 原 浩	清水建設(株) 大崎研究室研究部長・工博
156	1985 年 10 月	昭和 60 年度経済白書「新しい成長とその課題」につ いて	大 平 純 彦	経済企画庁 調査局内国調 査第一課課長補佐
157	1985 年 11 月	販売活動を促進する各種ツールの効用と活用法につ いてー販売用具再編成のポイント	平 野 浩	明治生命保険相互会社 業務開発部次長
158	1986 年 1 月	客観的に見た日本陸・海軍の戦略・組織体制の考察	安 東 正 夫	ダイナボット(株) 総務部長
159	1986 年 2 月	企業政策展開のための教育戦略の編成	鈴 木 成 裕	現研 所長
160	1986 年 3 月	就業構造転換に対応した新人事考課システムの構築 ー小林コーセーにおける新給与体系の実際	大 塚 隆 右	(株)小林コーセー 人事部次長

現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 161 回～第 180 回【1986 年 4 月～1988 年 1 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
161	1986 年 4 月	ネットワーク型社会と経営資源配分政策の推進 ー課題解決のための判断モデル	山 本 尚 志	現研 主任研究員
162	1986 年 5 月	新段階に突入したボランティア・チェーンの現状と今後の課題	宮 原 茂	(社) 日本ボランティア・チェーン協会 専務理事
163	1986 年 6 月	異質型商品の物流統括管理による配送効率化の実 際ー学研 GISPA の構築と実践展開システム	和 田 茂	(株)学習研究社 流通事業本部本部長代理
164	1986 年 7 月	企業における色彩戦略とその実践デザイン方策につ いて	道 江 義 頼	(株)日本カラーデザイン研究所 常務・開発本部長
165	1986 年 8 月	円高時代の企業財テクと株価の動向について	安河内達也	日興証券(株) 投資情報管理部部長
166	1986 年 9 月	高加工性ファインセラミックス「マセライト」の開発とそ の用途について	内 島 克 夫	三井鉱山(株) 技術部副部長 兼新製品開発室長
167	1986 年 10 月	生産財のマーケティング動向	糸 井 守	現研 主任研究員
168	1986 年 11 月	戦略人事の進め方 ー新戦略人事組織・戦略展開について	神 山 幸 男	神山経営人事研究所 所長
169	1987 年 1 月	構造調整下における経営課題と事業推進	徳 久 芳 郎	三菱油化(株) 経営企画室室長
170	1987 年 2 月	加速する生活市場の変貌ー対応への注意	青山三千子	国民生活センター 研修部長
171	1987 年 3 月	葛藤を生き抜くための課題分析ー戦略再展開を急げ	鈴 木 成 裕	現研 所長
172	1987 年 4 月	川上・川下事業を包含した有望事業分野への転換政 策ー富士電機における構想・展開推進の実際	加 藤 丈 夫	富士電機(株) 総合企画室経営企画部長
173	1987 年 5 月	農業領域におけるバイオ・アグリビジネスへの企業参 入	柴 田 栄 彦	兼松江商(株) 東京本社 燃料本部長付アグリテック'87 企画委員
174	1987 年 6 月	事業・業務別管理構造の革新 ー独自パーソナルマネジメント開発の方法	神 山 幸 男	神山経営人事研究所 所長
175	1987 年 7 月	クレジット消費社会の進展とクレジットカウンセリングの 実態	吉 村 彰	(財)日本クレジットカウンセリ ング協会 専務理事
176	1987 年 8 月	新しいオフィス環境へ戦略的展開 ー日本のオフィス事情	石 井 勉	(株)イトーキ 営業推進部部長
177	1987 年 9 月	21 世紀をめざす社会・経済変化予測に基づく企業の ビジネス・チャンス探索	山 本 尚 志	現研 主任研究員
178	1987 年 10 月	輸送構造の変化を迫られる物流企業の戦略と課題 ー多頻度化、小口化、納期短縮化への対応	野 中 治 彦	運輸省 運輸政策局情報管 理部情報処理課補佐官
179	1987 年 11 月	「カード差し込み式自動電話システム」開発の実際 ー構造転換期の新商品開発事例研究	富 岡 信	(株)ジャテック (株)カルラ 社長
180	1988 年 1 月	企業におけるサービスの質的高度化戦略 ー差別化する付加価値をいかに演出するか	浅井慶三郎	慶應義塾大学 商学部教授

現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 181 回～第 200 回【1988 年 2 月～1989 年 10 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
181	1988 年 2 月	アンテナショップの経営実態とその効用 ー出光興産グループ「プラスチックプラザ」の実際	佐藤 秀 二	アポロサービス(株) 取締役開発部長
182	1988 年 3 月	第二次パテント戦争における企業存続・発展条件 ー特許紛争具体的事例	小川 景 士	小川法律特許事務所 所長
183	1988 年 4 月	企業の新商品開発に対する新対応への探求	糸 井 守	現研主任研究員
184	1988 年 5 月	企業における人材活用化設計ーモービル石油(株)における組織・機能の事例研究を中心に	石 崎 敏 照	モービル石油(株) 人材開発部長
185	1988 年 6 月	OTC 市場における医薬品の商品展開とその問題点 ー熾烈を極める OTC 市場での具体例	橋 本章 平	中外製薬(株) 渉外調査室長
186	1988 年 7 月	NEIS スーパーショップの展開 ーアジア NEIS の工業製品輸入販売店の実態	大 山 正 行	インビックス(株) 代表取締役社長
187	1988 年 8 月	今後の技術開発の方法論の変化 ーいかにして技術開発を進めるか	貞 政 忠 利	技術コンサルタント
188	1988 年 9 月	サテライトオフィスの方向性を探る ー経営戦略から見たサテライトオフィスの可能性	萩 野 齋 之	現研 主任研究員
189	1988 年 10 月	電機・電子産業における資材調達の現状と問題点	原 忠 彦	三菱電機(株) 資材部長理事
190	1988 年 11 月	現段階の AI、近未来の AI	岩 下 安 男	NTT データ通信(株) 開発本部AI技術担当部長
191	1989 年 1 月	東京都の総合実施計画と東京圏新ビジネスの可能性	谷 口 晴 康	東京都 企画審議室計画部部長
192	1989 年 2 月	JR 東日本における関連事業推進と今後の事業諸施策	伊 藤 均	東日本旅客鉄道(株) 関連事業本部事業開発部長
193	1989 年 3 月	活発化する東京圏の新ビジネス実態と今後発生すると思われる新事業の探索	糸 井 守	現研 主任研究員
194	1989 年 4 月	多元化、多種少量化時代の物流戦略 ー物流最先端事例分析を中心に	忍 田 和 良	(株)日通総合研究所 経済研究部部長
195	1989 年 5 月	新事業・新製品開発のための開発営業行動 ー事例分析を中心に	安 田 正 信	日立化成工業(株) 営業本部開発営業部長
196	1989 年 6 月	企業戦略としての CIMー事例研究を中心に	馬 場 一 徳	住友金属工業(株) 情報システム部総括室参事
197	1989 年 7 月	売れる店舗展開ー新コンセプトによる店舗づくり	島 田 京 子	日産自動車(株) 営業企画部上級主査
198	1989 年 8 月	現場第一主義による組織管理	安 藤 正 彦	東京プロセスサービス(株) 代表取締役社長
199	1989 年 9 月	【第 200 回記念特別研究会】 新経営環境への挑戦(グループ別研究)	鈴木 成 裕	現研 所長
200	1989 年 10 月	【第 200 回記念特別研究会】 新経営環境への挑戦(グループ別研究)	鈴木 成 裕	現研 所長